

主催 全国商業高等学校長協会・公益財団法人全国商業高等学校協会
後援 文部科学省・日本公認会計士協会・日本税理士会連合会

第38回 (令和4年度) 全国高等学校簿記競技大会問題 (第1部)

注 意 事 項

- (1) 解答は、すべて解答用紙に記入すること。なお、教科書に基づき日頃学校で指導を受けている記帳の方法によって、正確・迅速・整然と記帳すること。
- (2) 鉛筆および消しゴムで消せるボールペンの使用は認めない。
- (3) 机上には、競技番号札・ボールペン(黒・赤)・電卓・そろばん・定規・タイマー以外おかないこと。
なお、物品の貸借はしないこと。
- (4) 赤記すべきところは、赤のボールペンを使用すること。
- (5) 記帳したものを訂正する場合は、教科書に基づき日頃学校で指導を受けている方法によって訂正すること。
なお、訂正印は省略する。

1 (30点)

下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現金	当座預金	普通預金	受取手形	売掛金
クレジット売掛金	貸倒引当金	売買目的有価証券	仮払消費税	備品
備品減価償却累計額	車両運搬具	ソフトウェア	鉱業権	支払手形
買掛金	未払金	仮受消費税	未払消費税	社債
資本金	資本準備金	その他資本剰余金	自己株式	売上
有価証券利息	受取手数料	雑益	固定資産売却益	社債償還益
仕入	通信費	支払手数料	鉱業権償却	旅費交通費
減価償却費	消耗品費	租税公課	ソフトウェア償却	支払家賃
支払地代	社債利息	社債償還損	雑損	固定資産売却損

- (1) 決算にさいし、現金の実際有高 $\yen 439,000$ と帳簿残高 $\yen 526,000$ との差額を調査した結果、次の記入もれが判明したので、適正に処理をした。なお、原因不明分は雑損として処理した。

資 料

郵便切手代	$\yen 42,000$	帳簿代	$\yen 4,000$
手数料の受取分	16,500	家賃の支払分	55,000

- (2) 決算にあたりソフトウェアの償却（定額法 5年）をおこなった。なお、当該ソフトウェアは、当期首に事務処理用パソコン $\yen 5,600,000$ を購入したさいに $\yen 1,400,000$ で導入している。また、導入時にパソコンの据付費 $\yen 250,000$ およびソフトウェアのインストール作業費 $\yen 80,000$ をともに小切手を振り出して支払っている。
- (3) 本日、k n t ジャパン神奈川支店を営業用自動車で訪問し、同社から商品90,000ドル（1ドル $\yen 109$ ）を購入する契約を結んだ。そのさい、市営のパーキングを利用し、駐車場料金 $\yen 300$ を現金で支払った。
- (4) 岡山商事株式会社は、株式交付により青空農園株式会社を子会社とするため、自社の発行した株式を1株あたり $\yen 4,800$ で取得し、小切手を振り出して支払った。なお、発行済株式数は15,000株で、今回の取得により自己株式の保有比率は19.0%から23.0%になった。
- (5) 富山商事株式会社（決算年1回 3月31日）は、第29期決算において、第27期首に下記の条件で発行した社債の第6回目の利息を小切手を振り出して支払うとともに、償却原価法（定額法）によって評価した。なお、当期末の決算整理前における社債の帳簿価額は次のとおりであった。

社 債	
	4/1 前期繰越 49,833,000
発行条件	
額面総額 \yen 各自推定	払込金額 額面 $\yen 100$ につき $\yen 98.50$
償還期限 8年	利 率 年2% 利払い 年2回（9月末、3月末）

- (6) 長崎商事株式会社（決算年1回）は、第22期初頭に備品を $\yen 3,450,000$ で買い入れ、この代金はこれまで使用してきた備品を $\yen 720,000$ で引き取らせ、新しい備品の代金との差額は月末に当座預金口座から支払うことにした。ただし、この古い備品は第18期初頭に買い入れたもので、残存価額を零（0）として定額法により減価償却費を計算している。なお、この備品を仮に定率法で毎期の償却率を20%として減価償却費を計算すると、第21期末における減価償却累計額は $\yen 2,214,000$ であった。

- (7) 山形鉱業株式会社（決算年1回 3月31日）は、決算にあたり、生産高比例法を用いて鉱業権を償却した。なお、この鉱業権は前々期首に取得しており、取得時における推定埋蔵量は450,000トンであった。また、当期首の鉱業権の帳簿価額は¥71,362,500であり、当期の採掘量の32,400トンを含め、この鉱区の当期末時点での採掘量の合計は111,150トンである。
- (8) 大分商事株式会社は、販売用に物品を購入し、次の請求書を受け取ったさい、代金は月末に普通預金口座から株式会社福井事務機の当座預金口座に支払うことにしていたが、本日、月末となり代金の全額を支払った。なお、消費税は税抜方式によっている。

請 求 書		No. 38	
		令和4年7月1日	
大分商事株式会社 御中		株式会社 福井事務機	
下記のとおりご請求申し上げます。			
ご請求金額：¥4,389,000			
品 物	数 量	単 価	金 額
耐火金庫	10	315,000	¥3,150,000
会議用テーブル	10	84,000	¥840,000
		小 計	¥3,990,000
		消費税	¥399,000
		合 計	¥4,389,000
令和4年7月31日までに合計額を下記口座にお振込みください。			
全商銀行 福井支店 当座 0011779 カ)フクイジムキ			

- (9) 本日、クレジットカードの支払日につき、事業用の普通預金口座から次の6月分の諸費用が引き落とされた。ただし、ガソリン代についてはポイント値引き¥126が適用されることになった。なお、費用は発生主義により記帳している。
- | | | |
|------|---------------------|---------|
| 6月6日 | 営業用自動車ガソリン代（旅費交通費） | ¥6,560 |
| 8日 | 事務用コピー用紙代（消耗品費） | ¥12,936 |
| 14日 | 印刷用消耗品（消耗品費） | ¥14,545 |
| 19日 | 事務用ボールペン及び替芯代（消耗品費） | ¥2,508 |
| 25日 | 営業用自動車ガソリン代（旅費交通費） | ¥6,607 |
- (10) 滋賀商事株式会社は、令和3年8月7日に売買目的で保有するため、大阪株式会社の社債を額面¥100につき¥101.25で購入し、購入代価に支払手数料¥13,870および利払日の翌日から取得日までの端数利息を含めた¥5,682,520を普通預金口座から支払った。なお、この社債の利率は年2.5%で、利払日は3月25日と9月25日である。

2 (10点)

広島商店の7月15日の取引について起票された次の略式の伝票によって、仕訳集計表を作成しなさい。
ただし、i 仕入・売上の各取引については、代金の決済条件にかかわらず、すべて、いったん掛け取引として処理する方法によっている。

ii 得意先、仕入先ごとに人名勘定を用いて起票しているが、仕訳集計表は統制勘定により集計する。

入金伝票		出金伝票	
当座預金	217,459	沖縄商店	66,000
奈良商店	105,820	発送費	2,580
有価証券利息	800	栃木商店	97,900
受取利息	1,200	消耗品費	10,000
静岡商店	110,000	前払金	50,000
前受金	50,000	当座預金	267,820

振替伝票 (借方)		振替伝票 (貸方)	
秋田商店	27,280	売上	27,280
静岡商店	220,000	売上	220,000
高知商店	148,500	売上	148,500
鳥取商店	8,250	売上	8,250
仕入	149,600	兵庫商店	149,600
仕入	97,900	栃木商店	97,900
仕入	108,900	山梨商店	108,900
奈良商店	105,820	売上	105,820
仕入	66,000	沖縄商店	66,000
兵庫商店	134,200	受取手形	134,200
熊本商店	217,800	売上	217,800
受取手形	100,000	高知商店	100,000
新潟商店	132,550	売上	132,550
仕入	80,300	群馬商店	80,300

振替伝票 (借方)		振替伝票 (貸方)	
当座預金	217,800	熊本商店	217,800
前受金	130,000	新潟商店	130,000
仕入	183,700	島根商店	183,700
仕入	84,150	宮城商店	84,150
山梨商店	108,900	支払手形	108,900
当座預金	27,280	秋田商店	27,280
島根商店	187,700	鳥取商店	187,700
福島商店	213,180	売上	213,180
仕入	110,000	香川商店	110,000
備品	550,000	未払金	550,000
宮城商店	84,150	当座預金	84,150
有価証券	488,000	当座預金	488,000
支払手形	165,000	当座預金	165,000
福島商店	3,440	発送費	3,440

3 (30点)

東京商店（個人商店）の次の取引を特殊仕訳帳としての当座預金出納帳・仕入帳と普通仕訳帳に記入し、総勘定元帳と売掛金元帳・買掛金元帳に転記しなさい。また、補助簿である受取手形記入帳に記入しなさい。

- ただし、
- i すでに記入してある取引も転記すること。
 - ii 当座預金出納帳の摘要欄には、転記に必要な商店名のみ記入すればよい。
 - iii 総勘定元帳への転記は、特殊仕訳帳から直接おこなうこと。
 - iv 総勘定元帳および売掛金元帳・買掛金元帳への転記は、日付と金額を示せばよい。
 - v 普通仕訳帳の摘要欄に勘定科目を記入する場合には、() を付けること。また、小書きは省略する。
 - vi 当座預金出納帳および仕入帳は、月末に締め切るものとする。
 - vii ほかに特殊仕訳帳として売上帳を用いている。

取 引

1月 9日 従業員から預かっていた所得税 ¥24,190 を小切手を振り出して納付した。

12日 千葉商店から次の商品を仕入れ、代金は掛けとした。

B品 800個 @¥385

17日 長野商店へ次の商品を売り渡し、代金の一部については、下記の約束手形 # 8 で受け取り、残額は掛けとした。なお、当店負担の発送費用 ¥15,180 は現金で支払った。

A品 600個 @¥462
B品 450個 " " ¥561

No. 8	約束手形				
東京都港区海岸1-8-25 東京商店 常田信幸 殿	金額 ¥275,000	支払期日 令和 4 年 4 月 17 日	長野 2001 0007-001		
収入印紙 200円 長野	上記金額をあなたまたはあなたの指図人へこの約束手形と引き替えにお支払いいたします 令和 4 年 1 月 17 日				
	振出地 長野県長野市妻科243 住所 長野商店 振出人	支払地 長野県長野市 支払場所 株式会社 桜銀行本店			
長野	長野奈緒 (長野)				

19日 千葉商店から次の商品を仕入れ、代金はさきに南北商店から受け取っていた約束手形 # 16 を裏書譲渡し、残額は掛けとした。なお、引取費用 ¥13,750 を現金で支払った。

A品 1,400個 @¥297

23日 長野商店に対する売掛金 ¥165,000 を同店振り出しの小切手で受け取り、ただちに当座預金に預け入れた。

25日 本月分の給料 ¥340,000 から所得税を差し引き、従業員の手取額 ¥324,530 は小切手を振り出して支払った。(当座預金出納帳だけで処理する)

30日 埼玉商店に対する買掛金 ¥243,100 の支払いについて、電子債権記録機関でおこなうため、取引銀行を通して債務の発生記録をおこなった。

4 (30点)

福岡商事株式会社の第32期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の次の資料によって、損益計算書と貸借対照表を作成しなさい。なお、便宜上金額は小額で示している。

資 料

I 総勘定元帳勘定残高

現金	8,030	当座預金	13,150	受取手形	27,050
売掛金	23,000	貸倒引当金	120	売買目的有価証券	12,910
繰越商品	9,350	仮払法人税等	5,500	建物	48,000
建物減価償却累計額	19,170	備品	16,340	備品減価償却累計額	6,100
土地	58,760	建設仮勘定	24,000	特許権	8,400
関連会社株式	14,980	その他有価証券	13,250	支払手形	12,300
買掛金	9,760	借入金	18,000	未払金	3,280
退職給付引当金	21,670	資本金	121,300	資本準備金	11,700
利益準備金	6,350	別途積立金	4,800	繰越利益剰余金	3,710
売上	438,000	受取配当金	360	受取地代	1,620
仕入	332,270	給料	52,200	発送費	2,470
広告料	1,680	保険料	3,780	消耗品費	870
通信費	1,350	租税公課	570	雑費	110
支払利息	220				

II 付記事項

- a. 現金の実際有高を調べたところ、次のとおりであった。帳簿残高との不一致額は適切に処理する。
 - (1) 通貨 6,340
 - (2) 配当金額収証 360 (未処理である。)
 - (3) 得意先振り出しの小切手 1,670
- b. 銀行残高証明書の金額は16,020であったので、不一致の原因を調べたところ、次のことが判明した。
 - (1) 仕入先に買掛金支払いのため振り出した小切手1,200が支払呈示されていなかった。
 - (2) 広告料支払いのため小切手620を作成し、記帳していたが、未渡しであった。
 - (3) 取立を依頼していた約束手形1,050について、銀行で取立済みとなったが、当社では未記帳であった。
- c. 借入金のうち8,000については愛知商店からのものであり、本日、返済期日であったが営業資金不足のため支払い延期を申し込み、同店の承諾を得たので、5月20日を満期日とする約束手形を振り出した。なお、経過した期間の利息は支払い済みである。
- d. 3月1日に備品Yが納入されたさい、購入代金の残額840を4月中旬に支払うことにしていたが、誤って、買掛金として処理していたので訂正する。なお、当該備品について2月15日に購入の予約をしたときに3,000を支払っている。また、この備品は納入された日より使用を開始している。

Ⅲ 決算整理事項

- a. 期末商品棚卸高 売価還元法により評価する。

	(原価)	(売価)
期首商品棚卸高	¥ 9,350	¥ <input type="text"/>
当期商品仕入高	¥ <input type="text"/>	¥ 437,000
期末商品棚卸高	¥ <input type="text"/>	¥ <input type="text"/>

なお、前期の期末商品棚卸高の原価率は74.8%であった。また、当期の期末商品棚卸高からは、商品評価損・棚卸減耗損は発生していない。

- b. 貸倒見積高 受取手形と売掛金の期末残高に対し、法定繰入率1,000分の10として、貸し倒れを見積もる。

- c. 減価償却高 所有する固定資産は次のとおりであり、減価償却をおこなう。なお、減価償却費は月割計算による。

	取得原価	取得日(使用開始日)	償却方法	償却率	残存価額	耐用年数
建物	¥ 48,000	2003年7月1日	定額法	-	取得原価の10%	40年
備品X	¥ <input type="text"/>	2018年4月1日	定率法	20%	零(0)	10年
備品Y	¥ <input type="text"/>	2022年3月1日	定率法	25%	零(0)	8年

- d. 有価証券評価高 保有する株式は次のとおりであり、会社計算規則により評価する。

	銘柄	株数	1株の帳簿価額	1株の時価
売買目的有価証券	南西株式会社	3株	¥1,410	¥1,230
	岐阜株式会社	5株	1,736	1,752
関連会社株式	北東株式会社	4株	3,745	3,715
その他有価証券	三重株式会社	10株	1,325	1,432

- e. 利息未払高 借入金の内訳は次のとおりであり、利息は利払日に経過した6か月分を支払っている。よって、利息の未払高を計上する。

金額	借入日	借入期間	利率	利払日
¥6,000	2017年8月1日	5年	年2.0%	1月末・7月末
¥4,000	2021年12月1日	2年	年3.0%	5月末・11月末

- f. 保険料前払高 保険料¥3,780のうち¥は、本年12月1日から3年分の保険料として支払ったものである。ただし、当該保険には每期継続し加入してきており、今回の支払額は前回の支払額より月額あたり¥5安くなっている。

- g. 特許権の償却高 特許権は前々期首に取得したものであり、権利取得時から8年間にわたって、定額法によって償却している。

- h. 退職給付引当金繰入額 ¥ 3,250

- i. 法人税・住民税及び事業税額 ¥10,800

第38回（令和4年度）第1部〔解答用紙〕

番号		氏名	
----	--	----	--

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

1部	
総得点	

1 審	
-----	--

2 審	
-----	--

3 審	
-----	--

1

	借 方	貸 方
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		
(7)		
(8)		

	借 方	貸 方
(9)		
(10)		

2

仕 訳 集 計 表

令和4年7月15日

借 方	元 丁	勘 定 科 目	元 丁	貸 方
		現 金		
		当 座 預 金		
		受 取 手 形		
		売 掛 金		
		有 価 証 券		
		前 払 金		
		備 品		
		支 払 手 形		
		買 掛 金		
		前 受 金		
		未 払 金		
		売 上		
		受 取 利 息		
		有 価 証 券 利 息		
		仕 入		
		発 送 費		
		消 耗 品 費		

番号		氏名	
----	--	----	--

1	
得点	

2	
得点	

総勘定元帳

現	金	1	当座預金	2		
1/1前期繰越	291,700		1/1前期繰越	382,000		
受取手形	3	売掛金	4			
1/1前期繰越	283,000	1/1前期繰越	574,900			
支払手形	8	買掛金	9			
	1/1前期繰越 357,000	1/1前期繰越	640,950			
電子記録債務	11	所得税預り金	12			
	1/1前期繰越 198,300	1/1前期繰越	24,190			
売	上	15	仕	入	16	
給	料	17	発	送	費	20

売掛金元帳

長野商店	1	南北商店	2
1/1前月繰越	343,700	1/1前月繰越	231,200

買掛金元帳

千葉商店	1	埼玉商店	2
1/1前月繰越	397,850	1/1前月繰越	243,100

受取手形記入帳

年月日	摘要	金額	手形種類	手形番号	支払人	振出人 または 裏書人	振出日	満期日	支払場所	てん末			
										年	月	日	摘要
3 12 11	売掛金	283,000	約手	16	南北商店	南北商店	12 11	2 10	甲銀行本店				

3	
得点	

損益計算書

福岡商事株式会社

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

費用	金額	収益	金額
売上原価	()	売上高	438,000
給料	52,200	受取配当金	()
発送費	()	受取地代	()
広告料	()		
貸倒引当金繰入	()		
減価償却費	()		
退職給付費用	()		
保険料	()		
消耗品費	()		
通信費	()		
租税公課	()		
雑費	()		
支払利息	()		
有価証券評価損	()		
特許権償却	()		
雑損	()		
法人税・住民税及び事業税	()		
当期純利益	()		
	()		()

貸借対照表

福岡商事株式会社

2022年3月31日

(単位：円)

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額
現金預金	()	支払手形	12,300
受取手形 ()		買掛金	()
貸倒引当金 ()	()	短期借入金	()
売掛金 ()		未払金	()
貸倒引当金 ()	()	未払費用	()
有価証券	()	未払法人税等	()
商 品	()	長期借入金	()
前払費用	()	退職給付引当金	()
建 物 ()		資 本 金	()
減価償却累計額 ()	()	資本準備金	()
備 品 ()		利益準備金	()
減価償却累計額 ()	()	別途積立金	()
土 地	()	繰越利益剰余金	()
建設仮勘定	()	その他有価証券評価差額金	()
特 許 権	()		
投資有価証券	()		
関係会社株式	()		
長期前払費用	()		
	()		()

4	
得点	

第38回（令和4年度）第1部〔審査基準〕

1	3点×10=30点
----------	-----------

2	2点×5=10点
----------	----------

3	3点×10=30点
----------	-----------

4	3点×10=30点
----------	-----------

1部 合計	100点
----------	------

1

	借 方	貸 方
(1)	通 信 費 42,000 消 耗 品 費 4,000 支 払 家 賃 55,000 雑 損 2,500	現 金 87,000 受 取 手 数 料 16,500
(2)	ソフトウェア償却 296,000	ソフトウェア 296,000
(3)	旅 費 交 通 費 300	現 金 300
(4)	自 己 株 式 2,880,000	当 座 預 金 2,880,000
(5)	社 債 利 息 598,500	当 座 預 金 504,000 社 債 94,500
(6)	備品減価償却累計額 1,500,000 備 品 3,450,000 固 定 資 産 売 却 損 1,530,000	備 品 3,750,000 未 払 金 2,730,000
(7)	鉱 業 権 償 却 6,228,000	鉱 業 権 6,228,000
(8)	買 掛 金 4,389,000	普 通 預 金 4,389,000

	借 方	貸 方
(9)	未 払 金 43,156	普 通 預 金 43,030 旅 費 交 通 費 126
(10)	売 買 目 的 有 価 証 券 5,631,220 有 価 証 券 利 息 51,300	普 通 預 金 5,682,520

2

仕 訳 集 計 表

令和4年7月15日

借 方	元 丁	勘 定 科 目	元 丁	貸 方
485,279		現 金		494,300
512,900		当 座 預 金		954,609
100,000		受 取 手 形		134,200
1,076,820		売 掛 金		878,600
488,000		有 価 証 券		
50,000		前 払 金		
550,000		備 品		
165,000		支 払 手 形		108,900
678,850		買 掛 金		880,550
130,000		前 受 金		50,000
		未 払 金		550,000
		売 上		1,073,380
		受 取 利 息		1,200
		有 価 証 券 利 息		800
880,550		仕 入		
2,580		発 送 費		3,440
10,000		消 耗 品 費		
5,129,979				5,129,979

1

3 点 × 10 = 30 点

2

2 点 × 5 = 10 点

当座預金出納帳

令和4年	勘定科目	摘要	元	売掛金	諸口	令和4年	勘定科目	摘要	元	買掛金	諸口
1	6	売上	✓		512,050	1	8	買掛金	千葉商店	買1	397,850
	23	売掛金	売1	165,000			9	所得税預り金		12	24,190
	25	所得税預り金	12		15,470		25	給料		17	340,000
				165,000	527,520					397,850	364,190
	31	売掛金	4		165,000		31	買掛金		9	397,850
	〃	当座預金	2		692,520		〃	当座預金		2	762,040
		前月繰越	✓		382,000			次月繰越		✓	312,480
					1,074,520						1,074,520

仕入帳

令和4年	勘定科目	摘要	元	買掛金	諸口		
1	4	買掛金	埼玉商店	掛け	買2	471,900	
			A品 1,650個 @¥286				
	5	買掛金	埼玉商店	掛け返品	買2	28,600	
			A品 100個 @¥286				
	12	買掛金	千葉商店	掛け	買1	308,000	
			B品 800個 @¥385				
	19	受取手形	千葉商店	約手	3		283,000
		買掛金		掛け	買1	132,800	
			A品 1,400個 @¥297				
		現金	引取費用現金払い		1		13,750
						912,700	296,750
	31			買掛金	9		912,700
	〃			総仕入高	16		1,209,450
	〃			仕入返品高	9/16		28,600
				純仕入高			1,180,850

(注意) 純仕入高の1,180,850は、上部に単線、下部に複線がなければならない。

普通仕訳帳

令和4年	摘要	元	借方	貸方	
1	1	前期繰越高	✓	3,010,900	3,010,900
	17	(発送費)	20	15,180	
		(現金)	1		15,180
	30	(買掛金)	9/買2	243,100	
		(電子記録債務)	11		243,100

総勘定元帳

現 金		1	当 座 預 金		2
1/1 前期繰越	291,700	1/17	15,180	1/1 前期繰越	382,000
		19	13,750	31	692,520
				1/31	762,040
受 取 手 形		3	売 掛 金		4
1/1 前期繰越	283,000	1/19	283,000	1/1 前期繰越	574,900
17	275,000			1/31	165,000
支 払 手 形		8	買 掛 金		9
		1/1 前期繰越	357,000	1/30	243,100
				31	397,850
				"	28,600
				1/1 前期繰越	640,950
				31	912,700
電 子 記 録 債 務		11	所 得 税 預 り 金		12
		1/1 前期繰越	198,300	1/9	24,190
		30	243,100	1/1 前期繰越	24,190
				25	15,470
売 上		15	仕 入		16
				1/31	1,209,450
				1/31	28,600
給 料		17	発 送 費		20
1/25	340,000			1/17	15,180

売掛金元帳

長 野 商 店		1	南 北 商 店		2
1/1 前月繰越	343,700	1/23	165,000	1/1 前月繰越	231,200
17	254,650				

買掛金元帳

千 葉 商 店		1	埼 玉 商 店		2
1/8	397,850	1/1 前月繰越	397,850	1/5	28,600
		12	308,000	30	243,100
		19	132,800	4	471,900

受取手形記入帳

年月日	摘要	金額	手形種類	手形番号	支払人	振出人 または 裏書人	振出日	満期日	支払場所	てん末			
										年	月	日	摘要
3 12 11	売掛金	283,000	約手	16	南北商店	南北商店	12 11	2 10	甲銀行本店	4	1	19	裏書譲渡
4 1 17	売上	275,000	約手	8	長野商店	長野商店	1 17	4 17	桜銀行本店				

3	3点×10=30点
----------	-----------

損益計算書

福岡商事株式会社 2021年4月1日から2022年3月31日まで (単位：円)

費用	金額	収益	金額
売上原価	(332,880)	売上高	438,000
給料	52,200	受取配当金	(720)
発送費	(2,470)	受取地代	(1,620)
広告料	(1,680)		
貸倒引当金繰入	(370)		
減価償却費	(2,440)		
退職給付費用	(3,250)		
保険料	(1,060)		
消耗品費	(870)		
通信費	(1,350)		
租税公課	(570)		
雑費	(110)		
支払利息	(280)		
有価証券評価損	(460)		
特許権償却	(1,400)		
雑損	(20)		
法人税・住民税及び事業税	(10,800)		
当期純利益	(28,130)		
	(440,340)		(440,340)

貸借対照表

2022年3月31日

(単位：円)

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額
現金預金	(23,190)	支払手形	12,300
受取手形 (26,000)		買掛金	(8,920)
貸倒引当金 (260)	(25,740)	短期借入金	(14,000)
売掛金 (23,000)		未払金	(4,740)
貸倒引当金 (230)	(22,770)	未払費用	(60)
有価証券	(12,450)	未払法人税等	(5,300)
商 品	(8,740)	長期借入金	(4,000)
前払費用	(1,020)	退職給付引当金	(24,920)
建 物 (48,000)		資 本 金	(121,300)
減価償却累計額 (20,250)	(27,750)	資本準備金	(11,700)
備 品 (16,340)		利益準備金	(6,350)
減価償却累計額 (7,460)	(8,880)	別途積立金	(4,800)
土 地	(58,760)	繰越利益剰余金	(31,840)
建設仮勘定	(24,000)	その他有価証券評価差額金	(1,070)
特 許 権	(7,000)		
投資有価証券	(14,320)		
関係会社株式	(14,980)		
長期前払費用	(1,700)		
	(251,300)		(251,300)

4

3点×10=30点